



医療安全管理室

発刊 2021年5月 VoL.43

医療安全推進情報 広報「安進くん」

<2021年度 医療安全管理室の紹介>

こんにちは。2021年度より、医療安全管理室・専従医療安全管理者として着任しました、服部美千代です。よろしくお願いします。

医療安全管理室では、「安全文化の醸成」「安全意識の向上」を目指し、活動していきたいと思っています。私は、安全文化の醸成に、最も大切なのは、「良好なコミュニケーション」であると思っています。患者さんに安全で最善な医療を提供するためには、職種を越えて話し合える環境が必要です。そのような医療安全活動を推進し、患者さんに信頼される病院を目指して活動できればと思っています。よろしくお願いします。

安全文化の醸成！



医療安全管理室 専従医療安全管理者
服部美千代

<2021年度医療安全管理室メンバー>



<医療安全活動>

4月2日(金) 新入職者研修

今年度入職された研修医、看護師、臨床検査技師、臨床工学技士、看護補助者 24名の皆さんと、1999年横浜市大「患者取り違え事故」のエラー発生背景について振り返り、現在おこなっている患者誤認防止策と手術部位誤認防止策を紹介しました。また、カリウム製剤含む事故防止対策、事故発生後の対応について等、当院の医療安全への取り組みを紹介する機会となりました。チーム医療で事故防止していきましょう！医療安全活動にご協力をお願い致します。

4月5日(月)、14日(水) MRI 金属持ち込み体験研修

平成30年6月に“MRI室に酸素ボンベが持ち込まれた”というインシデントがありました。海外では死亡事故につながった事例です。ImSAFER分析をおこない再発防止策の1つとして立案した「MRI金属持ち込み体験研修」を毎年継続しています。今年度も研修医、新入職看護師を対象に研修をおこないました。



<2021年度 医療安全作業部会活動の紹介>



【ハイリスク薬チーム】

昨年、2人連続型ダブルチェックで確認する薬剤が変更となりましたが、周知できていないところがあるので今年度も引き続き周知に向けて活動します。また、2人連続型ダブルチェックが適切に実施できるよう活動します。みなさん6Rで確認する習慣を身につけましょう。

【身体抑制・安進くんチーム】

今年度は身体抑制具を見直し正しく使用されるようリーフレットを作成する予定です。また、身体抑制が基準に沿って実施、解除されるように、カルテや病棟ラウンド監査をおこないます。2021年第1号の「安進くん」如何でしたでしょうか？これからも医療安全推進活動をPRしていきます。安全文化が醸成されるよう、チーム医療で頑張りましょう！



【転倒転落防止対策チーム】

患者家族が転倒防止に目を向け、防止策に協力してもらえるようPR活動をしていきます。転倒転落につながる危険のアセスメントや、問題解決能力を高めることができるように発信していきます。充実したISBARC研修会を円滑に運営できるように企画していきます。

<医療安全管理研修会・活動のお知らせ>

6月中旬～配信 医療安全管理研修会・・・今回の研修はセーフティプラスで全職員に視聴していただきます。詳細は、6月にガルーンにてお知らせします。

「令和2年度 インシデント報告集計等」
「シリンジポンプの安全使用」

医療安全管理室室長 福長徹
医療機器安全管理責任者 寺田和重
皮膚科部長 秦まき

7月15日(木) ISBARC 研修